

平成 30 年木曾建設事務所 おもなできごと

当所における平成 30 年の「おもなできごと」について、次のとおり御案内します。

和村トンネル貫通！ ～木曾川右岸道路の南進に弾み～

県道上松南木曾線（通称：木曾川右岸道路）の「和村トンネル」（351m）が 7 月 10 日無事貫通しました。

現在工事中の上松町登玉一大桑村和村（3.2 km）では、平成 28 年 8 月貫通した「境の沢トンネル」（337m）に次ぐ 2 本目のトンネル貫通で、今年 1 月着工し、7 月 20 日には貫通式が行われました。

引き続き、地域の振興と住民の暮らしを支える重要な生活道路であると同時に、災害時の国道 19 号の代替道路として期待されている木曾川右岸道路の早期供用を目指します。

災害復旧に全力傾注

7 月豪雨（7 月 4 日～8 日）やその前後の大雨により、管内各地で土砂流出や倒木などの被害が発生し、地域の建設業者の皆様と協力して復旧や被害拡大防止作業にあたりました。

また、木曾町や王滝村における道路損壊など 5 か所の災害復旧工事に速やかに着手し、住宅が床下浸水した木祖村菅地区の土石流災害については、国の災害関連緊急砂防事業として 8 月に採択され、1 日も早い安全確保のために急ピッチで事業を進めています。

防災・減災をめざして

○「木曾圏域大規模氾濫減災協議会」を設置

町村、河川管理者など関係機関が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハードとソフトの対策を一体的、計画的に推進することを目的に 3 月に「木曾圏域大規模氾濫減災協議会」を設置しました。

今年は、洪水に対する関心の高まりを受けて、6、8、10 月にも開催し、活発な意見交換を行い各種の情報を共有するなど有意義な会議となりました。

○ 防災意識向上にむけた職員研修等の実施

10 月に気象予報士の花井嘉夫氏（南木曾町在住）を講師に招き、平成 26 年 7 月に発生した南木曾町梨子沢土石流災害など木曾地域の災害事例に防災上の留意点や木曾地域の気象特性、近年の傾向、防災気象情報の効果的な活用方法について学びました。

また、11 月には災害対応や復旧業務に従事した経験を持つ職員を講師に研修会を開催するなど、職員一人ひとりの防災意識の向上や知識の習得に取り組みました。

活発な道路・河川の愛護活動

○「道路河川等愛護活動連絡会議」の開催

5月に管内の道路アダプト団体、道路愛護団体、河川愛護団体、砂防ボランティア団体が一堂に会して、木曾地域では初めて「道路河川等愛護活動連絡会議」を開催しました。各団体の活動状況や抱える問題点などについて活発な議論が行われ、団体相互の交流と情報の共有を図ることができました。

○ 道路愛護活動の推進

道路愛護活動における功績が評価され、8月に大桑村川向地区の道路愛護団体「む会」が公益社団法人日本道路協会による道路功労者表彰を受賞しました。

また、道路愛護団体や地域ボランティアのご協力のもと、木製ガードレールの防腐剤塗替えを7、10月に併せて4か所行い、腐食を防ぎ強度・安全性の確保を図りました。

○ 職員による環境美化活動の実施

地域のボランティア団体、木曾町と協働で、関係する県の現地機関職員が、春と秋に国道361号（神谷地区）及び一級河川 神谷川 の美化活動を行いました。

地域の将来を担う「金の卵」育成のために

○「夏休み子ども教室 体験・納得！木曾のかけはし」の開催

夏休みに初めての試みとして、小学生に公共工事や道路などのインフラ施設への興味を持ち道路を守る大切さを理解してもらおうと、「夏休み子ども教室 体験・納得！木曾のかけはし」を開催しました。

参加した子供達は、旧中山道の難所の一つ「木曾の棧」一帯にある3つの「かけはし」の歴史や構造、道路を守る取組などの説明を聞いた後、木曾川右岸道路に架かる木橋「木のかけはし」で欄干の塗替えを体験し、歓声をあげていました。

○ 中学生の木工体験授業の実施

長野県建設労働組合連合会と協働し、管内で初めて6月に大桑中学校で、また、9月には南木曾中学校で1年生を対象に木工体験事業を実施しました。

木造建築に関する講義を受講後、地元の大工技能士から鉋や鋸の扱い方の手ほどきを受け椅子づくりの実習を行いました。生徒たちはプロの技に目を見張り、真剣な眼差しで椅子づくりに取り組んでいました。

○ 木曾青峰高校で現場研修を実施

地域の安心・安全を守る建設業の将来を担う若手技術者育成と就労促進を目的に、毎年木曾青峰高校生を対象に行ってきた研修として、6月は長野県建設業協会木曾支部との共催で測量・丁張設置研修を、10月は長野県測量設計業協会中信支部と共催して最新機器を用いた測量実習を実施したほか、今年は、貫通した和村トンネルにおいて11月に施工技術等についても研修を行いました。



平成31年(2019年)4月25日(木)～6月16日(日) 53日間

【メイン会場】長野県松本平広域公園

【サブ会場】国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)

長野県烏川溪谷緑地

国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区)

確かな暮らしが宮まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～
しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

木曾建設事務所総務課

(次長)古根英幸 (担当)伊藤英二

電話：0264-25-2237 (直通)

FAX：0264-22-4028

E-mail kisoken-somu@pref.nagano.lg.jp